

自立活動だより 第1号

令和4年 7月13日発行
唐津特別支援学校 自立活動部

この『自立活動だより』では、子ども達の成長や発達を促したり、自立活動の指導に役立てられたりするような様々な情報やスキルを紹介していきます。

日々の学習の中で少しでも役立てられるようなヒントを少しずつ紹介していきたいと考えています。

随時、発行していきますので、ご活用いただけたら幸いです。

どうぞ、宜しくお願いします。

はじめに 『自立活動とは？』

『自立活動』の学習はなんのためにしているのでしょうか？

4月の研修会では「将来の生活に向けての土台作り」という話をしました。

ここでは、『心や身体とうまくつきあう方法を身につけるため』という考え方を紹介します。これは、香川県の特別支援学校での研修会で教えていただいたものです。

特別支援学校の子ども達は、「自分の心や身体を思うように動かせない子ども達」と言えます。本校の子ども達も、心や体をうまく動かせないことによって、さまざまな成長・発達上のつまづきや周囲との不具合を経験しています。このような思うように動かしにくい心や身体を少しでも動かしやすくする方法や、様々なつまづきとそれにともなう心や身体の『しんどさ』との『上手なつきあい方』を子どもたちと共に探り、身につけていってもらう場や時間が本校における『自立活動』なのだと考えています。

つまり『自立活動』とは、

『からだや心との上手なつきあい方を学ぶ学習』なのです。

からだや心と向き合う時間は授業時間だけではありません。

食事、睡眠、移動、休養、遊びの中など様々な**毎日の生活の中に、学習場面が存在します！**

日々の生活を大切にしたいですね。

◎質問返答コーナー

(※ここでは、研修会や学習会でのアンケートに記載されていた質問や、先生方から寄せられたご質問にお答えしていきたいと思っています。)

① 実践例を紹介してほしい。

→ 具体的な状況がわからないので適切な事例紹介が難しいのですが、自立活動部のフォルダの中に他校の実践事例集をいくつか紹介していますのでご参照ください。

((R4) 本校→01 校務分掌→05 自立活動部→資料→自立活動→他校資料→広島県立福山特別支援学校→自立活動実践事例集)

② 運動・動作室にある教材教具について教えてほしい。

→ 運動・動作室及び準備室内にある教材教具については、運動・動作室の壁に器具一覧を貼っています。詳細については直接田代までお尋ねください。

③ 『合理的配慮』と『支援』と『手だて』の違いは何ですか？

→ 合理的配慮は、本人・保護者の意思表示により、提供されるものであり、授業等における手立て・支援は学習活動を行う上で教員の側が指導内容や方法等を工夫・配慮するものです。

◎お知らせ

(※ここでは、研修会や書籍について紹介したり、自立活動部からのお願い等を記載していきます。)

(1) 自立活動学習会について

① 第5回自立活動学習会 期日：7月29日(金)16:00～

内容：『感覚と教材教具』

・運動・動作室にある教材教具を実際に体験しながら、各感覚の活用についてみていきます。

② 第6回自立活動学習会 期日：8月5日(金)15:00～

内容：『新生児の特徴と背臥位』

・夏季研修会の内容について、文献『乳児の運動発達』を元に再確認をしていきます。

☆多くの先生方の参加をお待ちしています。